勤務医負担軽減計画

2023年4月現在の勤務医の状況

1. 医師数　常勤　　64名　　非常勤　　94名
2. 常勤医師平均残業時間　　平均　13.4時間/月
3. 当直回数　　平均　約3.13回/月

目標

日高病院では従来よりチーム医療体制が充実しており、看護師やコメディカルとの連携による勤務医の負担軽減が図られてきた。しかし、最近の医療情勢により、医師の負担はより大きいものになり、さらなる負担軽減と処遇改善が早急に求められている。また、女性医師の割合が増え、ワークライフバランスの観点から、女性医師支援の取り組みが欠かせないものとなっている。
今後の目標を以下のように設定する。
1. 医師が担っている業務等の他職種への分担を推し進める。
2. 地域医療機関との連携を一層充実させる。
3. 女性医師支援の取り組みを図る。

現在までの到達状況

業務分担

● 看護師
- 看護師による静脈注射の実施　マニュアルの作成と研修の実施
- 病棟での事前指示による薬剤投与
- 一定範囲の安静度、食事変更、清潔保持方法など療養生活全般についての対応
- 看護師による全身麻酔や検査、療養生活などの説明
- 静脈採血
- がん化学療法室の設置
- 入院・退院調整看護師の配置
- 物品の運搬、補充業務のための、SPD導入および看護補助者の活用
- ベットメーキングの業務委託

● 薬剤師
- 薬剤師による化学療法のミキシング
- 抗癌薬化学療法レジメン管理、抗癌薬の調整
- 入院患者持参薬の管理
- 処方内容の確認
- 禁忌薬のオーダリングへの入力
- 病棟薬剤の在庫管理（月1回）
- 服薬指導
- 医薬品情報提供

● 検査技師
- 出血凝固系の採血
- 中央採血室での採血支援
- 検査レポートの作成
- NSTや感染対策チームへの参加による診療支援
- 当直体制

● 放射線技師
- 検査説明書の作成
- 当直体制

● 栄養士
- 栄養指導
- NSTへの参加による診療支援

● 臨床工学士
- 医療機器（レスピレーターと輸液ポンプ）の中央管理
- 人工透析、心臓カテーテル検査等における機器の操作および管理、夜間オンコール対応

● 事務
- 診療録の準備
- 外来診療事務の導入

地域連携
- 大腿骨頚部骨折パス、脳卒中パスによる地域連携
- CT、MRI検査の予約システムの確立

その他

1）勤務環境改善
- 連続当直を行わない勤務体制の確立

2）女性支援
- 院内保育所の設置
- 産休、育休制度の実施

3）非常勤医の活用
- 日当直の非常勤医採用

分野	2023年度までの目標	目標達成のための具体策	達成度	
			2022年度	2023年度
業務分担				
● 看護師	・ 説明内容の拡大	・ 内容の調整	80 %	%
		・ 説明者の育成	80 %	%
		・ IC時の事前面談による情報収集と補足説明	80 %	%
	・ 退院調整システムの確立	・ 退院調整部門の立ち上げシステムの確立	65 %	%
	・ がん化学療法室の業務拡大	・ がん化学療法室の業務拡大	90 %	%
	・ 救急患者の優先順位判断	・ 医師との調整	80 %	%
	・ 配膳、下膳業務の支援	・ 栄養課、補助者との連携	80 %	%
● 薬剤師		・ 入院患者の薬剤管理	95 %	%
		・ 抗生剤 （注射用塩酸バンコマイシン） のTDMおよび投薬設計	80 %	%
● 放射線技師	・ オーダーの代行入力	・ オーダーの代行入力	85 %	%
● 検査技師	・ 休日、夜間の輸血管理支援	・ 休日、夜間の輸血管理支援	80 %	%
	・ オーダーの代行入力	・ オーダーの代行入力	35 %	%
● 臨床工学士	・ 医療機器管理の拡大	・ 医療機器管理の拡大	90 %	%
● 栄養士	・ 栄養指導の指導依頼箋	・ 栄養指導の指導依頼箋	80 %	%
	・ 食事変更時の食事箋入力	・ 食事変更時の食事箋入力	80 %	%
	・ 栄養状態の把握	・ 栄養状態の把握	90 %	%
	・ 低栄養、食欲不振患者への対応（献立内容・栄養補助食品等への対応）	・ 低栄養、食欲不振患者への対応（献立内容・栄養補助食品等への対応）	95 %	%
● 病診連携室	・ PTA予約調整（関連施設より依頼のもの）	・ PTA予約調整（関連施設より依頼のもの）	95 %	%
	・ シャントOPE入院、HD導入目的入院の調整	・ シャントOPE入院、HD導入目的入院の調整	95 %	%
	・ 関連医療機関への医師のスケジュール連絡	・ 関連医療機関への医師のスケジュール連絡	95 %	%
医師の業務補助	・ 文書作成	・ 主治医意見書	90 %	%
		・ 診断書	90 %	%
		・ 保険関係の書類	90 %	%
	・ 診療補助	・ 紹介情報のカルテ代行入力	20 %	%
		・ がんフォローアップ外来診察時の介助	0 %	%
		・ 外来診療補助	20 %	%
		・ 退院サマリー	20 %	%
		・ 腎臓外科診療補助の拡充	90 %	%
		・ 診療情報提供書	0 %	%
	・ がん登録	・ がん登録	95 %	%
	・ 読影レポート確認システムの管理	・ 依頼医へ読影レポート確認連絡	15 %	%
	・ オーダリングシステムへの代行入力	・ 検査予約	90 %	%
地域連携	・ 連携パスの推進	・ 地域連携システムの確立	20 %	%
		・ パスの種類拡大	20 %	%
その他				
1）勤務環境改善	・ 主治医制の見直し	・ チーム医療の実施	80 %	%
	・ 病状説明などの勤務時間内実施	・ 入院案内での事前説明	— %	%
		・ 院内掲示	— %	%
2）女性医師支援	・ 病児保育の導入	・ 定員3名として実施	40 %	%
	・ 夜間保育の導入	・ 当面21時までを検討	40 %	%
	・ 男性医師の育休取得の周知	・ 男性医師の育休取得の周知	40 %	%
3）短時間正規雇用	・ 子育て、介護休暇時の勤務制度の検討	・ 時間短縮	70 %	%
		・ 勤務日短縮	70 %	%
		・ 残業免除	70 %	%
		・ 当直免除	70 %	%